



平成 27 年 2 月 5 日

各 位

上場会社名 株式会社小田原機器
代 表 者 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 経 理 部 長 平野 光利
T E L 0 4 6 5 - 2 3 - 0 1 2 1

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年2月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

また、平成26年2月12日に公表した配当予想を下記のとおり修正することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 26 年 12 月期通期の連結業績予想数値の修正

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,960	185	194	122	79円39銭
今回発表予想(B)	3,630	170	211	211	137円40銭
増減額(B-A)	669	△14	16	89	
増減率(%)	22.6	△8.0	8.6	73.1	
(参考)前期実績 (平成 25 年 12 月期)	2,693	72	88	90	58円65銭

(2) 平成 26 年 12 月期通期の個別業績予想数値の修正

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,960	192	119	77円95銭
今回発表予想(B)	3,630	185	185	120円29銭
増減額(B-A)	669	△7	65	
増減率(%)	22.6	△3.8	54.3	
(参考)前期実績 (平成 25 年 12 月期)	2,693	83	85	55円85銭

(3) 連結業績予想数値及び個別業績予想数値の修正の理由

①連結業績

売上高につきましては、関西圏（PiTaPaエリア）及び地方を中心とした運賃収受システムの更新案件を中心に製品の売上が当初予想以上に好調に推移したことに加えて、平成26年4月1日の消費税率引上げに対応したソフトウェア等の売上を計上したことにより、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

利益面につきましては、税効果会計処理の影響で税負担額が減少したことにより、当期純利益が前回発表予想を上回る見通しとなりました。

②個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結と同様の理由によるものであります。

4. 配当予想の修正

(1) 平成26年12月期通期の配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
今回修正予想	—	—	—	41.00	41.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (平成25年12月期)	—	0.00	—	25.00	25.00

(2) 配当予想の修正の理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した剰余金の配当を継続して実施していくことを基本方針としております。配当を実施するにあたっては配当性向を重要な指標とし、毎期30%の配当性向を確保することを目標としております。併せて、業績にかかわらず安定配当部分として25円の配当を設けることとしております。

この方針に基づき、平成26年12月期の期末配当金は1株当たり25円の予想でしたが、業績動向等を総合的に勘案した結果、当社の配当方針に基づき、1株当たりの期末配当金を16円増配し、41円とする予定であります。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上